

ボツリヌス療法 Q&A

- Q. ボツリヌス療法には公的医療保険が適用されますか？
- A. はい。手足の筋肉のつっぱり(痙縮)に対するボツリヌス療法には公的医療保険が適用されます。
- Q. ボツリヌス療法を受ければ、手足の筋肉のつっぱり(痙縮)は完全に治りますか？
- A. 完全に治るわけではありません。しかし、治療によって筋肉のつっぱりがやわらぎ、日常生活動作やリハビリを行いやすくなることが期待できます。また、痛みを軽減する効果も望めます。
- Q. ボツリヌス療法を受ければ、リハビリは必要ありませんか？
- A. ボツリヌス療法によって手足の筋肉の緊張がやわらいでも、リハビリを行わなければ機能の回復は望めません。そのため、リハビリは継続する必要があります。リハビリとボツリヌス療法を一緒に行うことによって、より日常生活動作が行いやすくなります。また、リハビリを併用することで効果を長持ちさせられることがあります。
- Q. ボツリヌス療法はずっと続けなければなりませんか？
- A. ボツリヌス療法の効果持続期間は通常 3~4 か月間で、その後は徐々に効果が消えていきます。途中で治療を止めると効果がなくなり、筋肉の状態は元に戻ってしまいますので、年に数回、繰り返しボツリヌス療法を受ける必要があります。治療感覚や治療期間は個人によって異なります。
- Q. ボツリヌス療法の効果が期待できるのは、手足の筋肉のつっぱり(痙縮)が生じてからどのくらいの期間が経過した方ですか？
- A. 厚生労働省から認可を受けるための臨床試験では、脳卒中発症から平均 6 年の方でも効果が認められています。実際 10 年以上経過している人にも効果があります。発症後の経過年数や年齢にかかわらず、専門医にご相談ください。